

ランデックスコート
WS疎水剤 B工法
施工要領書

東京都中央区日本橋人形町 2-14-14
大日技研工業株式会社
電話 03 (3639) 5131

【B工法施工要領】

B工法はコンクリート建築物、コンクリート構造物の外壁に使用して下さい。

※ ジャンカ、ピンホール部分からの雨水の浸入による雨染みを防ぐ為、雨が当たる場所（外部RC面）への塗装はWSプライマー200を塗布するB工法で施工して下さい。

※ WSプライマー200は浸透性溶剤系プライマーです。ごく小さなピンホールにも浸透します。

1. ランデックスコートWSプライマー200（荷姿16L/缶）

塗布量：0.1L/m²

スプレーガン、ローラーまたはエアレススプレーで塗装します。

コンクリート表面水分率7%以下で行って下さい。

次の工程に移るまで2～3時間以上間隔を置いて下さい。

※ WS疎水剤不透明仕上げにする場合は、プライマーアクア#50または、プライマー100を使用して下さい。

※ 押出成形板に塗布する場合は、プライマーアクア#50を使用して下さい。

※ 旧塗膜や下地の状態によりプライマーが異なりますので、予めご相談下さい。

※ PC板、軽量PC板の場合は、セメント比、骨材の種類など各社様々ですので、接着性の高いプライマーを選定する必要があります。随時当社へご相談下さい。

プライマーアクア#50 塗布量：0.1kg/m²

プライマー100 塗布量：0.1kg/m²（原液）

2. ランデックスコートWS疎水剤（荷姿15kg/缶）

クリアー/カラークリアー（または不透明）

1回目 塗布量：0.13～0.16kg/m²

エアレススプレーまたは、ローラーで行います。

完全に乾燥した後、次の工程に入ります。（指触乾燥約3時間）

3. ランデックスコートWS疎水剤（荷姿15kg/缶）

クリアー/カラークリアー（または不透明）

2回目 塗布量：0.07～0.09kg/m²

2.と同様に行います。

※ 打放しコンクリートの場合、合計0.20～0.25kg/m²使用して下さい。（1缶15kg=約70m²前後）

※ 基材によっては塗布量が変わる場合がありますので予めご相談下さい。

【施工上の注意事項】

◎ WSプライマー200は、第4類第2石油類に該当しますので、火気厳禁、取扱いにはご注意下さい。（施工時にはマスクを着用）

◎ 半透明カラーの場合、出来るだけ吹付け方法で行って下さい。足場ムラが出来ないように工夫して吹いて下さい。

◎ 半透明カラーでブラウン系や黒系等の濃い色の場合は、通常2回仕上げですが、標準塗布量0.25kg/m²を3～4回に分けて吹付ける方がムラを少なく仕上げる事が出来ます。

◎ 完全に塗膜が乾燥しない内に雨（水）があたりますと流れたり、白く濁りますのでご注意下さい。降雨が予想される場合は、塗装しないようにご注意下さい。

◎ ローラー塗りの場合は、ローラーの置きムラの発生に十分ご注意下さい。

◎ コンクリート下地の土埃や、鉄サビ等はペーパーで落としてから施工して下さい。

◎ WS疎水剤はローラー塗りでは原則的に無希釈ですが、吹付け塗装の場合は5%以内に希釈し使用して下さい。

◎ WSプライマー200、プライマーアクア#50は無希釈で使用して下さい。

◎ 高性能の塗膜を造る為、使用量は必ず守って下さい。

◎ カタログ及び色見本帳裏面「塗装」及び「注意事項」も合わせて御覧下さい。

【施工仕様書】

外壁RC面

工 法	使用材料	使用量	施工方法	塗回数	塗間隔
下塗	WSプライマー200	0.10/m ²	エアレス又はローラー	1回	2~3h以上
中塗	WS疎水剤	0.13~0.16kg/m ²	エアレス又はローラー	1回	3h以上
上塗	WS疎水剤	0.07~0.09kg/m ²	エアレス又はローラー	1回	24h以上

備考：下地が悪い場合は、色ムラを補修するFCコートを塗布する。(FC特殊工法)

ランデックスコート FCコート 7kg・20kg/缶

パターン液 7kg/缶